

ひろば



臨時号

※よいところを見つけ、伝えよう ～「つながり」を大切に～※

「新型コロナウイルス感染症」における対応について

夏休みが終わる前から、現在猛威をふるっているデルタ株による子どもの感染についてニュース等でも取り上げられるなど、クローズアップされております。これまでも、新型コロナウイルス感染症にかかる対応について、家庭においても、ご協力いただいているところですが、2学期は、これまで以上に対応を徹底する必要があります。

以下の内容については、児童及び保護者とともに、本校教職員においても徹底する内容です。

- 新型コロナウイルスワクチン接種の有無に関わらず、感染予防対策を徹底。
- 「登校前・出勤前の健康観察の実施・確認」の徹底。
- 「体調不良者の自宅療養」の徹底。
- 健康観察の結果、本人だけでなく、同居家族も発熱等の風邪症状がある場合は、登校・出勤せず、自宅療養を。(医療機関に相談することが望ましい)
- 登校後・出勤後に発熱等の風邪症状がある場合は、帰宅し、自宅療養を。
→児童については、保健室等において休ませます。保護者に対して学校より連絡をしますので、早急にお迎え等の対応をお願いします。
- 「本人・同居者が陽性者と特定」「本人・同居者が濃厚接触者と特定」「本人・同居者がPCR検査等受検」である場合は、登校・出勤はしない。
→児童については、タブレットでの連絡ではなく、電話連絡をお願いします。
- 「0密（換気・分散・身体的距離の確保）」の徹底。
- こまめな手洗い・手指消毒の徹底。
- できるかぎり顔（鼻・口・目・マスクの中央部）に触れない。触った場合は、手洗いまたは手指消毒を。
- 「マスク着用」「やむを得ず、マスクを外す場合の身体的距離の確保や不用意な会話を慎むこと」の徹底。
→児童においては、登下校中、放課後においても同様。
- 熱中症等の体調不良のリスクがある場合や体育等で運動する場合は、1～2mの身体的距離を確保。不要な会話をしないことに気を付け、マスクを外す。
- 給食の喫食にあたっては、「飛沫防止ガード」の活用を徹底。マスクを外しているため、不要な会話はしないことを徹底。

【お願い事項】

- 自宅待機・自宅療養中の児童生徒及び教職員等については、プライバシー及び人権について十分配慮をします。

- 濃厚接触者や陽性者となり自宅待機を余儀なくされた児童生徒・教職員が心ないうわさや偏見・差別などの風評被害が生じないように、プライバシー及び人権について十分配慮し、SNS等で拡散したり不用意な詮索や発言をしたりするなど、誤った言動を取ることがないようにします。

【出席停止の取扱い】 ※給食費返還の対象

- ①本人・同居者が陽性者と特定
- ②本人・同居者が濃厚接触者と特定
- ③本人・同居者がPCR検査等受検待ち及び結果待ち
- ④本人が発熱・風邪・倦怠感等の症状有または同居者が発熱・風邪・倦怠感等の症状有（ワクチン接種直後の副反応は除く）
- ⑤主治医による指示（新型コロナウイルス感染症の感染リスクが高いためなど）
- ⑥新型コロナウイルス感染症の感染が不安（学校と家庭において相談の上、判断します）
- ⑦新型コロナウイルスワクチン接種にかかる出席停止措置については、以下のとおりです。
 - ・ワクチン接種直後の副反応（発熱・風邪・倦怠感等の体調不良）による欠席
 - ・ワクチン接種の予定日時が授業時間と重なった場合

学校では、子どもたちには、これまで以上に感染予防の徹底を呼びかけていきます。自分自身や家族、友だち、周りの人々などの感染リスクを少しでも下げるために、必要なことです。

1学期は、「マスクをしましょう」「手指を消毒しましょう」などのよびかけだけでなく、「マスクを正しくつけなさい」「マスクをせずに、おしゃべりしません」など、子どもからすると、煩わしく感じるような指導や声かけをすることもありました。

2学期は、感染予防の声かけを引き続き行っていきます。しかし、「～しなさい」という強い指導は、なるべく避けたいと考えております。子どもたちが、自分で、「何をすべきか」ということを考え、主体的に行動できるよう学校でも指導をしていきますので、各家庭におきましても、指導や声かけをよろしくお願いします。

「オンライン授業」の実施にあたり

枚方市教育委員会からの通知にありますとおり、「子どもの学びを止めない」ために、タブレット端末を活用したオンライン授業を実施します。

普段の教室等での授業の様子をオンラインで配信し、家庭にいる児童とも双方向でやりとりをしながら授業をすすめていきます。また、運動会における取組についても、同様の対応をしていきます。

ただし、すべての活動において、「学校で授業等をうける場合と同等の指導・支援ができない場合もある」という点について、ご理解いただきますよう、お願いいたします。また、保護者の皆様のご協力も不可欠です。タブレットや電話連絡による個別対応の場合もあることをご理解ください。

コロナ禍の中、子どもも大人も、一人ひとりの「心がけ」が必要です。「他の人を思いやる気持ち」を持って、一人ひとりが気を付けていきたいと考えています。よろしくお願いします。

【学校教育目標】元気で明るい子 きまわりを守り、仲よく助け合う子 自分で考え、実行する子